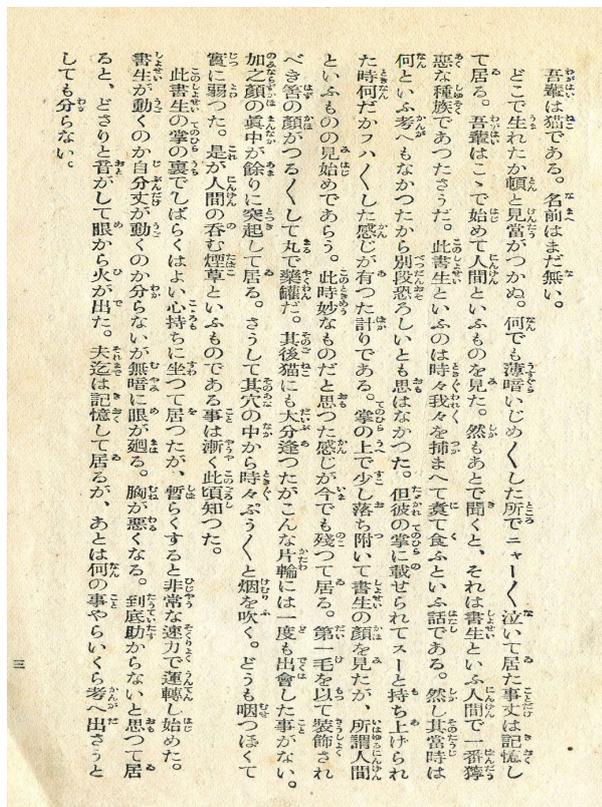


近代のことば

～近代人を惑わした罪なく文体～

平成 23 年度 米子工業高等専門学校・米子市教育文化事業団
米子市立図書館 共催事業文化講演会

- 講師／米子工業高等専門学校講師 松崎安子 氏
- 日時／平成 23 年 9 月 17 日(土) 午後 2 時より (3 時 30 分終了予定)
- 場所／米子市立図書館 大会議室 (入場無料)



現代に生きる私たちが日常目にしている新聞や雑誌などは、ほぼ口語文で書かれています。また、自分で文章をつづる際にも何のためらいも疑問もなく、迷わず口語文を書いています。しかし、少し時代を遡ってみると、口語文の書き方をめぐって議論された時代があつたようです。夏目漱石なども、どんな文体で書くか悩んだ一人でした。近代人はじつにいろいろな文体で文章を記していますが、それらを眺めながら、めくるめく文体の世界に遊んでみたいと思います。
(松崎安子)

問合せ先／米子市立図書館 Tel.0859-22-2612

※右写真／橋口五葉装丁『吾輩ハ猫デアル』下編 大倉書店 明治 40 年
左写真／『漱石全集』第 1 巻 岩波書店 昭和 3 年